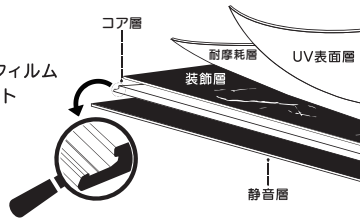


エコストーンフローリングをお買い上げありがとうございます。施工する前にぜひ下記の内容をお読みにになり、正しくご理解の上で使って頂きたいと申し上げます。

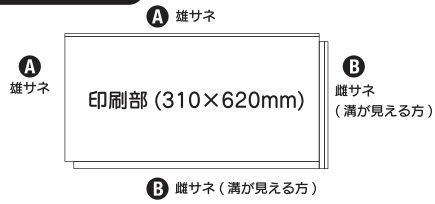
本品及び本品の施工に関する一般的な事項

本品の構造

UV表面層:優れた耐候性・耐汚染のUV塗布  
 耐摩耗層: HARD SYSTEMを採用した透明フィルム  
 装飾層:素材感とデザイン性を持った印刷シート  
 コア層:変形しにくい天然石パウダーとPVC  
 静音層:音を軽減する発泡ポリエチレンシート

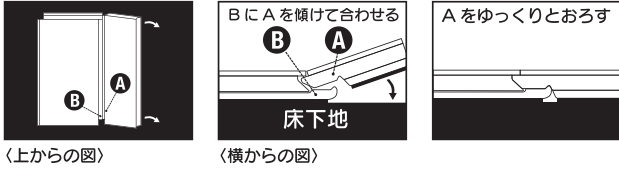


本品のサネ形状



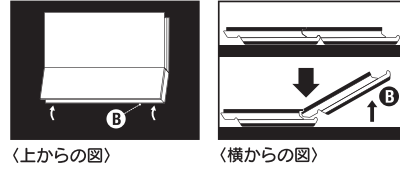
サネ部分の差し込み方

BにAを斜めに傾けながら合わせ、奥まで差し込み、そのままゆっくりとAを下ろします。



サネ部分の外し方

Bのサネ側をゆっくり持ち上げて外します。



注)無理に外すとサネ部分が割れてしまう場合がありますので、ご注意下さい。

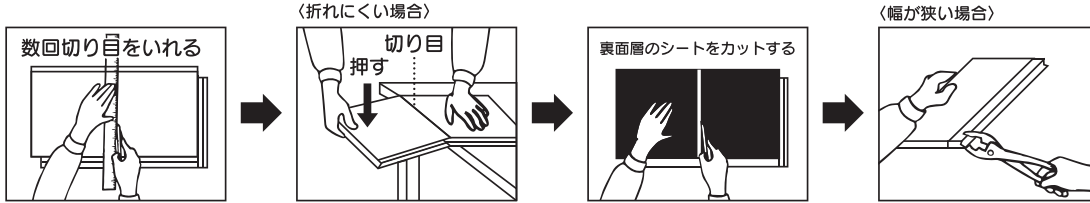
使用する工具



注)①2列目以降のL部位をつなぐとき、斜め差しの角度の保持のためにドアストッパーを使用します。(山の高さ4cm、山の幅3.5cm以上の代用品も可)  
 注)②壁側に約4mmの隙間を作るスペーサー用に身近にある割り箸の厚みを利用します。

カット方法

定規を当てて、カッターナイフで表面に2-3回切れ目を入れ、切れ目を作業台などの角のラインにあてて支点にし、浮いている方を押し下げると折れます。



注)カットする幅が狭く、手で折れない場合は、カッターナイフ切れ目を入れた跡、ペンチまたはフライヤで切り取る部分を挟んで端から少しずつゆっくりと折っていただきます。

下地の確認・調整

- 木質下地の場合
  - ✓ 床下に十分な通風スペースがあり、地表面が適切な湿気防止剤で覆われていること。
  - ✓ 合板やパネルなどの場合は、平滑であることを確認して下さい。
  - ✓ 下地の表面が平滑でない場合は、その上に丈夫な合板で下地を平滑に調整してください。
- コンクリート下地の場合
  - ✓ 乾燥かつ平滑で、ほこり・ゴミ・油污れ及びその他の異物がないようにしてください。
  - ✓ 新しいコンクリートの場合は、6週間以上養生し、完全に乾燥させてから作業してください。

- 既存の床材の場合
  - ✓ 床材の表面が平滑、乾燥、硬い、きれいな状態であれば、使用できます。

- ◎ 使用可能な床下地: 木質、コンクリート、厚さ2mm以下のクッション性の樹脂系のものなど。
- × 使用不可な床下地: 凹凸の激しい床面、厚さ2mm以上のクッション性のある床面など。

下地を確認し、平滑でない場合は下地調整をしてから作業してください。